

# Old Wives' Tale

SHOTO TODOROKI × KATSUKI BAKUGO

R-18  
MHA unofficial fanbook

# Old Wives' Tale

この本は、非公式ファンブックです。原作者様、出版社などとの関連はありません。18才以下、二次創作をご存じない一般の方や、関係者様の目に触れぬようご配慮お願いします。

無断転載・複製・複写・インターネット上への掲載(SNS・ネットオークション・フリマアプリ含む)は禁止致します。ご不要の際は、他の方の目に触れない方法での処分をお願い致します。



この街には  
いたすらに北の山へ入っては  
口けないと言ひ伝えがある





山の奥深くに棲む吸血鬼は  
美しい娘を捜し

狼男は  
人間の子を  
丸呑みにするという



夜に子を外に  
出してはならぬ

娘を隠し  
薪をくへろ



男たちは  
失われし  
土地を奪い返せ



開けろや

北の山の化け物共の  
言い伝えてある





また一人  
やられたそうだ



細工屋の裏の路地  
だつて聞いたが

またか  
狼共、食いモンが無くて  
降りて来てんのか？



こつちのパンを一つ  
いや二つ

それと鹿肉の  
燻製を包んでくれ

ああいつものジジイだろ？  
あの笨碌ジジイは瘦せぎすで  
食う所もねえから  
心配も要らねえわな

狼男なんじゃないかって  
騒いでるジジイも居たぞ



はいよ

どうも

確かめに行ってみるか？  
ジジイが言うには  
あの山には吸血鬼も  
居るんだろう？

お前ひとりで行けよ



何だよ怖いのか？  
大森持ってきてやるよ  
あとなんだ、  
銀の杭が無いとだめか

銀の弾じゃ  
なかったか？

狼も居るんなら  
それだけじゃ  
足りねえだろう

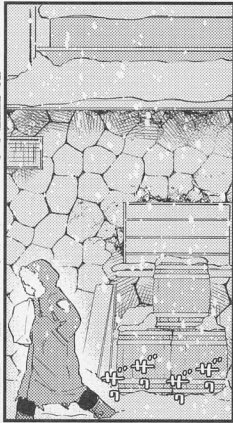


狼はそうだな  
寝床を突き止めて  
辺り一帯に  
火でも放つてやれば  
イチコロだろう

山ごと燃え  
ちまうわ！

はははははは













まあ、捕まえるために  
懐に飛び込ませ  
たんだが



お前以外に  
そこまで距離  
詰められた事無えしな

フン



裂かれたくらいじゃ  
死なねえからな

てめえ  
まだ言うか!  
喉を裂いた時点で  
俺の勝ちだろうが

はあー!?  
屁理屈言うなや

が  
が

試しに勝己が杭を  
打ち込んでみるか?

む!

冗談が下手で  
悪い…

契約は契約だ

反故にするような  
マネはしねえ

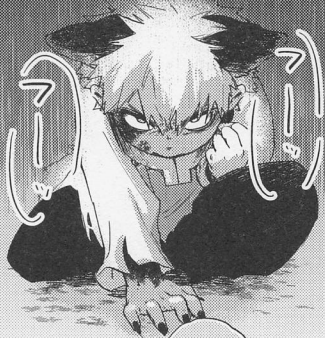
ガキ…

ば  
ん  
ど

ん  
ど

ん  
ど





お前  
半獣か？



あ！？  
ハンパモンと  
いつしよに  
すんじやねえ



うるせえ！

おい、それ何だ  
大丈夫なのか？

……ウエアウルフか  
純血なら満月じゃなくても  
大型の狼に変化できんだろ

ガキの姿よりは  
そっちのほうが……

ああ、その手枷のせいで  
走れないのか

うるせえっ  
つってんだろ！





何のために  
こんな

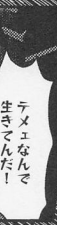
ちいせえのに使うには  
強すぎる術じゃねえか？



か  
…  
…  
!?

くそ…!  
なんだコイツ  
死ぬんかおれ









大きくなったな  
おまえ



ンだよ  
ジジくせえな

おまえが  
…こんくれえか？  
だった時の事  
思い出してな

ねえーわ！  
俺アもつと  
デカかったろが

ちまー

うえー！



尻尾なんて  
小指くらいだよ

粘んのかよ

一口で食べそう  
だった

なあ、昼間  
言ってた狼

森のこっちがわ  
この屋敷の近くに  
誘導してやったらどうだ

お前の言うことなら  
聞くんじゃないか？

ちゅ

ンでだよ

なるようになるし  
それでやらねんなら  
そういう運命だ

……

はっ

そもそも  
狼とウエアウルフは  
同じじゃないか

仲間だろ？みたいな  
空気出すんじゃないか

わりい  
なんか勝己がかわいいから  
見た目が似てる狼にまで  
愛着湧いちゃって

と

はっ



可愛いとか  
言ってるんじゃないよ

はア?



でもおまえ  
本当に...

.....









世界一かっこいい



フン

ズン  
ん

ズン  
ん





もうひよっほ

なア...っ  
も、やめろ

いいつつってんだろくそっ

おぼわわっ

アッ



狭えな横になってくれ



でも良さそうだからなあ？



誰と会話しとんだくそがああ、うあつ！





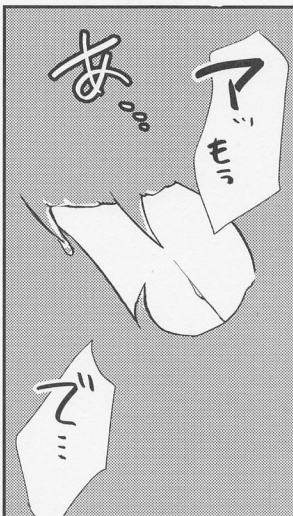
もうちょっと

なあ  
もう入れろ、や

しっけえ...

れる

は、



ア  
も



あ、  
や...

あ、  
あ、  
や、  
や、

あ、  
あ、

あ、  
あ、



ぢゃ

!!

おっ

ぢゃ

る

うあッ

ぢゃ

は

ぢゃ

ぢゃ

あッ

ぶる  
ぶる  
ぶる

びる

今日はちゃんと  
加減できた気がする

たぶん

は

……多分  
怒ってない  
と思う

おい…

飲みすぎると  
怒られるからな



ん！

むい



♡♡♡♡♡

かどしびー！

んー！

ぎゅー  
ううう

おた  
た

おた







ひた...

ふっ

ふっ

ホッ

は、アッ!

うおああ

おぬ、

は、すげえ声出たな

うるっ、セクソ  
だまってる

は、

は、

もっと、声



きもちいいな

ああっ、あっ  
っは、

はっ

たん

たん

びたん

びたん



っは、ッアッ

びる



っせ、てめ...も、...けや

アッ、も、



ずっ

ギッ

ずっ

ギッ

ギッ

ずっ



くそくそくそ  
またイク

やそこ  
め……!

あつくそ

い、く……いっあ

ばたばた。



危ねえ

ばう

あ……  
今夜もなげえな……



ちら……

はは

はは



いや朝なんだが

てめえ…  
い、加減、ねろ

んん…  
あとちよつとだけ

ざげんな  
つーかコレ  
どうすんだよ

それは勝己が  
やったんだろ

…させたのは  
てめえだろうが

水



ン…  
ねみいな

俺アもう入口の  
感覚ねえわ

じゃあこれ最後な

まだすんのかよ



ン…

ん



あ、あ、ん、  
はっ

す



なあ、ほんとに  
これで終わりで  
いいのか

ぶっ  
ぶっ

ア!?  
…っぎけてんじゃねえぞ



は…  
きもちいな

くうん

ちゅ



あ、締まった

ちゃ

終わるの  
もったいねえな

あ、やべえ



はま

あ……

こっち見ろ、  
なあ



コントロール  
できねえ

ぞい……

ん  
ん  
ん  
ざ……



あ、だめだ、出ちまう

待つ、今、ちやんとヒトに...

勝己

ズン...

ズン

ズン

あ、うあ、うあ、うあ

ズン

ズン

あ

あ、う、う、う

は

わり、その姿だと、ちよつと長えん、だったのに...

わり...な

ああ...? ...ざげんな...

ズン

う









いやあね、この辺の狼が  
街の方によく来るようにな  
ったようで  
怖がるモンが多くてなあ

多少狩りながら  
怖がらせて

街に近づかんように  
しようかと思つてな

といつても  
今日は罾を仕掛けに  
来ただけだな

狼狩りを  
生業にしている連中に  
任せようと思つとる



なるほど…

兄さんは？  
この辺は一人で  
出歩くには物騒だ  
なんでこんな場所に



ああ、この先の街に  
用があつて  
山を越えてきた

幸い狼には  
鉢合わせなかつたが

そうかい  
俺たちが通つてきた道を  
たどつていくといい

横に逸れた  
足跡の先は罾だから  
気をつけてな

ああ、そうさせて  
もらうよ



人間には分かんねえ  
かもしれねえが

ここは一応俺が管理してる  
土地だからな  
放っておくわけにはいかねえよ



…何があった



勝己!  
起きろ勝己!

あんだよ  
仮眠するっ  
つつたろうが

わりい  
急ぎなんだ



そうなるも此処も  
嗅ぎまわられる

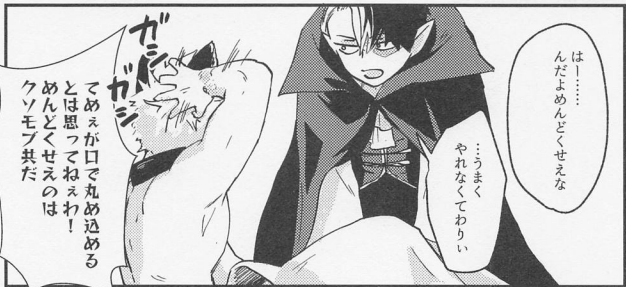
今日は翼を仕掛けた  
だけらしいが  
後々それで稼いでる  
やつらが動くそう

あ、目についた翼は  
壊しておいたぞ



街の人間たちが  
狼狩りに動き出した

正直、狼たちより人間の方が  
狩られる側だと思うが  
人間が喰われたら  
もっと大事になるだろうし……



は……  
んだよめんどくせえな

……うまく  
やれなくてわりい

てめえが口で丸め込める  
とは思ってねえわ!  
めんどくせえのは  
クソモブ共だ

クソモブ共が森の  
深くまで入ってこなきや  
いいんだろ

最近、度胸試しだとかで  
人間のガキも  
うろついてて  
あぶねえんだよ

身の程を弁えろ  
ってんだよ

仔狼を攫って行くんだとよ

……

狼たちが村に  
行かねえように  
説得できるか？

行くには  
理由があんだろ

こないだ群れの  
若いのに聞いたわ

最近  
また街に来るようになった  
クソ雑魚野郎共が

おい

火イロ!

ア、わりい



なら、そいつらに  
割に合わねえ商売だと  
思わせればいいんだな



それはそれで生きる  
術なんだろうが

狼がそれを黙って  
見逃す理由には  
ならねえからな

取り返せるもんなら  
取り返しに行くだろ

12  
...



ついでに

全部狼の所為に  
しようとしたモブ共を  
クソ漏らすまで  
びびらせたらあ




1/10  
1/10 千  
千  
...

1/10  
千  
...










二度とこんな仕事  
したくねえと思わせりゃ  
それでいい

腰抜けだと思われたくねえから  
大げさに吹聴するはずだ  
そしたら出来心で森の深くまで  
入るやつは滅るだろ

あとは匂いを辿って  
ガキ共を取り返しに行く



一頭じゃ出来なくても  
群れでならやれる  
狼の本領見せてやんぞ

罠ア確認してくれ

いねえな

こつちもだ

だめか

巢穴いくぞ  
風下だ  
そろそろ鼻が使い物に  
ならなくなってる頃合いだ

いア  
ねえな



……囲まれてら

クツ…おい!  
いいかいくぞ

!?



「ヤ  
ウ!  
ウ!

今のうちに探せ!  
近くに居るはずだ!



クソッ  
耳も潰そうってか



させっかよ







でも噛み千切ん  
じゃねえぞ!

か  
か

び  
たす  
やめろ



ほ  
あ

ほ

いいぞ



居た!  
仔狼が居たぞ  
こつちだ!  
こいつだけでも  
連れかえつて  
立て直すぞ!



急げ!

お



キ  
ャ  
ウ

じ  
た

おい首輪早く!  
小せえやつだ

じつとしろ  
クソ犬!

キ  
ュ  
ワ  
ウ  
ウ

もう少し  
完全にアイツに  
気が向いた瞬間を

ば  
た



おん...

おまえらか

ああ...

おまえらか

...?  
なんだこのチビ...う、

ア?



なあお前ら

うわっ



ちっ、クソ  
おいてめえ！



はっ



金色の毛の狼…人狼を  
捕まえた事あるよな？

その術のかかった  
首輪と手枷  
使ったよな？

うわっ

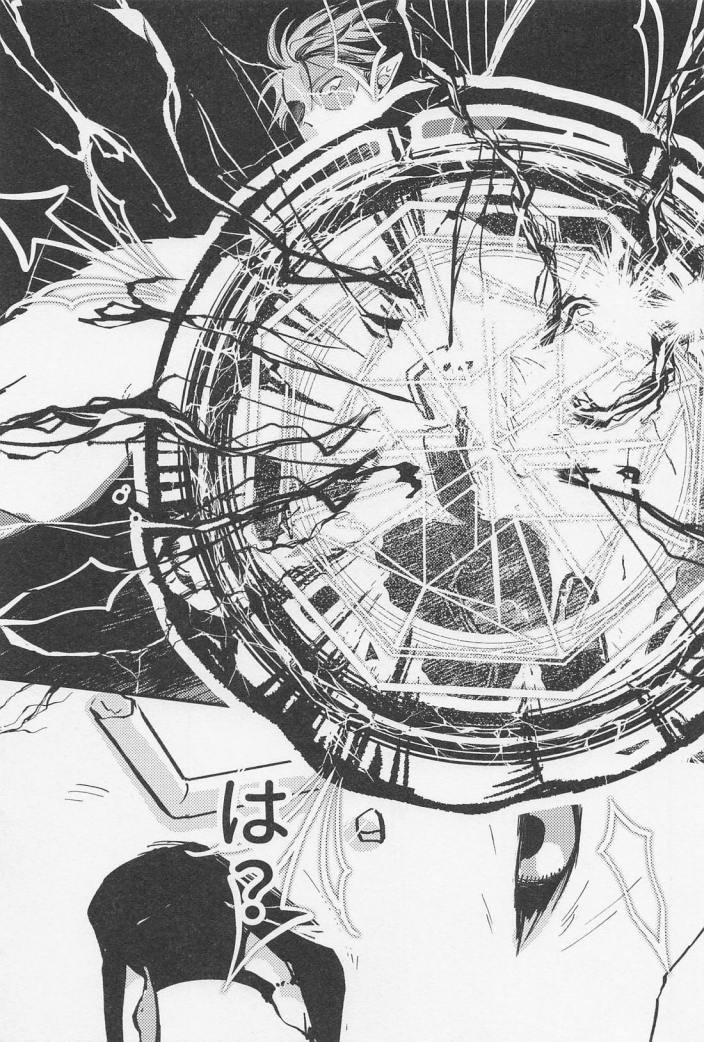


銀

の

弾





は  
?



首輪に何か  
仕込みやがったな

あとで説明  
してもらおうぞ

すいっ

たっ



ぞわ

あれやるぞ  
でつかくなっくれ

命令すんな!

言われんでも

シヨンペン  
漏らすほど  
ビビらせてからだ

まずはクソ共を



あー!  
まかせろ

すいっ  
あ...



わあつとるわ！

ポ  
ま

バキ

バキ

カ  
カ  
カ



勝己、知ってたのか  
こいつら……

そーだよ  
俺がガキころろに  
ヘマこいたやつ  
魔術が使えるわけじゃ  
ねえみてーだな  
付与された道具を  
使つとるだけだ

……呪っても

やめろ

でも

だーめだつってんだろ

……懲らしめねえと

だめだ

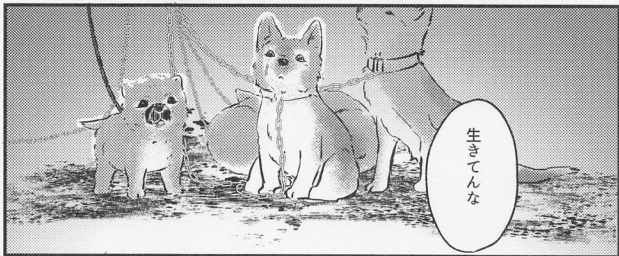
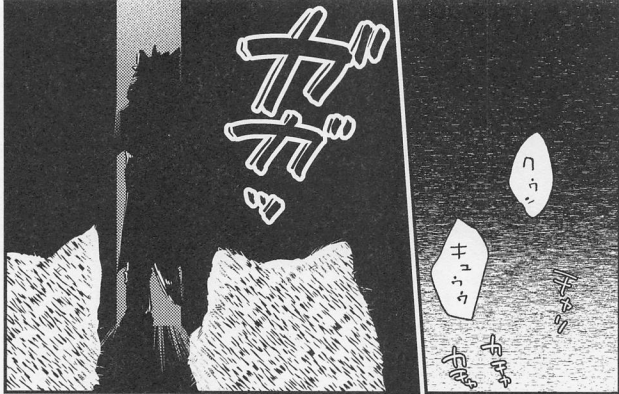
……おい、拗ねんなよ  
めんどくせえな

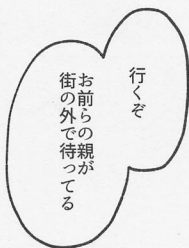
ふっふ

三日くらいで  
消える呪いなら  
かけていいから

はあ……

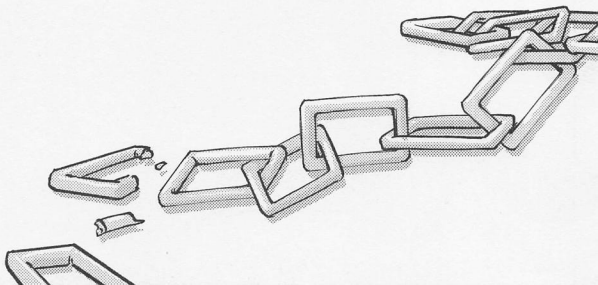
……いんじゃね



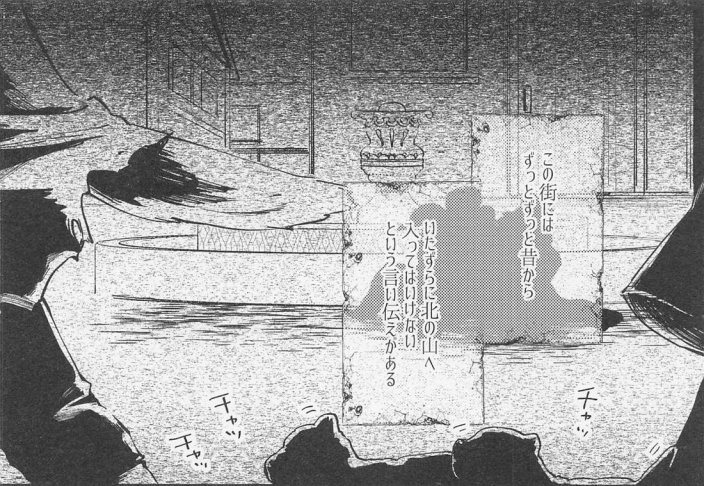


お前らの親が  
街の外で待ってる

行くぞ







この街には  
ずっとずっと昔から

いたすらに北の山へ  
入ってはけけぬい  
という言い伝えがある

チャッ  
チャッ

チャッ



興味本位で  
踏み込んだものには

呪いかかけられ  
小さな獣の姿になり  
狼に食ひ殺されるといふ

禁を侵さぬ限りは

美しく雄大で  
ふもとへ沢山の恵みを  
与えてくれる  
慈悲の山でありつづける

北の山の神々の言い伝えである



人狼だと  
バレないための

ウツロイ  
シグナル

# 愛馬の名前



顔を見て  
付けた名だ

へえ…

# 気になるお尻

肛門腺とは  
肛門管の粘膜組織に  
存在し、肛門腺液を  
分泌する管状胞状腺

とても強い臭いの  
分泌液(肛門腺液)が  
溜まっており

場合によっては  
飼主が絞って  
あげる必要が  
あります

吸い込んでみるか？  
おん血鬼のか？  
風呂の時に？

やけに  
尻に視線を  
感じるな



## 気になるお尻②

あのとき助けた仔狼たちが  
勝己の所に遊びに  
来るようになった

親が送ってくるから  
さながら託児所だ



俺もあの中に入って  
囲まれてみてえんだが

こう…  
うまく遊ぶ方法が  
だからねえ



この姿で  
輪に入って  
みることに



そりや挨拶だ  
礼儀正しくしろよ

おい勝己  
やめさせてくれ

やめろっ

あっ、おい

あっ

握手じゃ  
ためなのか  
おい!



首輪

ん……

どんな言い訳聞かせてくれんだ？

で？

最初はな、普通のまじない……みてえなものだった

だからなんとなく

お前が赤い首輪をその日から

寝てるあいだに気が向いたときにかけてたんだ

無事に自分の元へ帰ってきますようにって、その程度の効果のやつだ

俺の母がよくかけてくれた



お前強えからな  
大きくなつてからは  
ほとんど発動  
しなかつたんだろうな

身に危険が迫つた時に  
発動して終わりな  
モンなんだが



重ね掛けみてえになつてて  
結果あなつたんじゃねえか

お前の力を  
信じていない  
つつうんじゃねえんだ  
ただ俺が…



いい  
もーいい!!



新しい首輪…  
よこせ

カアアア  
アアア



お手に取っていただき、ありがとうございます。  
轟爆が描きたい！人間じゃない二人も描きたい！狼  
がいっぱい描きたい！冬が描きたい！ヒトの街の中  
を歩くヒトでない生き物が描きたい！某狩りゲーの  
ヴァル○ザクみたいなドロドロが描きたい！という  
欲を全部乗せました。

長い間描いていたのですが、その間ずっと楽しかっ  
たです。終わるのが寂しくなっていますが、  
今回はここまでで。

読んでくださった方にも楽しんでいただけていたら嬉しい  
です。

またお会いできますように。

MOCCHI

発行者：瀨(MOCCHI)  
発行日：2022.5.3  
印刷：株式会社フロス  
連絡先：toro\_mocchi@yahoo.co.jp  
Twitter：@MOCCHI\_895



▲Googleフォーム

